

令和8年度

6月23日(慰霊の日) アニメ上映会

【会場】八重山平和祈念館 第二展示室

【観覧料】無料

対馬丸—さようなら沖縄— 上映時間 10:00~(75分)



昭和19年夏、太平洋戦争が激しくなると、日本軍は本土決戦に備え、沖縄の子どもたちを学童疎開させる命令を出しました。

子どもたちは大人の心配をよそに『本土で雪が見れる』などとはしゃぎます。

疎開船「対馬丸」は8月21日那覇を出港。22日夜、米潜水艦の魚雷攻撃を受け、多くの子どもたちが対馬丸と共に、一瞬のうちに沈んでしまいます。主人公キヨシの運命は…。

石の声

上映時間 13:00~(24分)

81年前の沖縄戦では、弾雨によって20万人余の尊い命が奪われた。しかし、沖縄戦の犠牲者はそれだけではなかった。当時八重山諸島では、軍命による強制退去が強行され、その結果マラリア地獄がひきおこされたのである。

ふるさとを奪われ、殺されていった多くの人びとの嘆きや怒りを、子どもたちを中心に描いたレイエム作品。

